

# 3 第1の柱 活力ある農業

## 人の施策

それぞれの農業者の目的や段階に応じた支援を行います。

### 施策1 農業者のニーズに合った、きめ細かな営農支援を行います。

農業で生計を立てるには、効率的で高い付加価値を生む農業経営が必要となります。また、相続等により農地を所有しているものの農業経験が乏しい方は、農業経営そのものに不安を抱えている場合もあります。

本市は、意欲ある農業者がそれぞれの営農環境に合った形で安定して農業経営を継続できるよう、優良農地保全利用対策事業等によりきめ細かな支援を行います。

### 施策2 新規就農を希望する人の、農地の権利取得や技術習得を支援します。

新たに農業を始める際には、借りられる農地がどこにあるか分からない、自分に合った農地が見つからないといった問題や、品質の良い農産物を栽培するための農業技術を習得することが難しいといった問題が生じます。

本市は新規就農を希望する人に対して、農地バンク制度により農地の権利取得を支援するとともに、関係行政機関等との連携のもと、農業技術の習得を促進していきます。

### 施策3 人・農地プランの策定・改定に向けた地域の話し合いを支援します。

本市では、南陽地区における水稻の集団栽培を始め、それぞれの地域において特色のある農業経営が行われてきました。こうした地域の実情に応じて安定的に農業を継続していくためには、人と農地の問題を地域で話し合い、一体的に解決することが重要です。

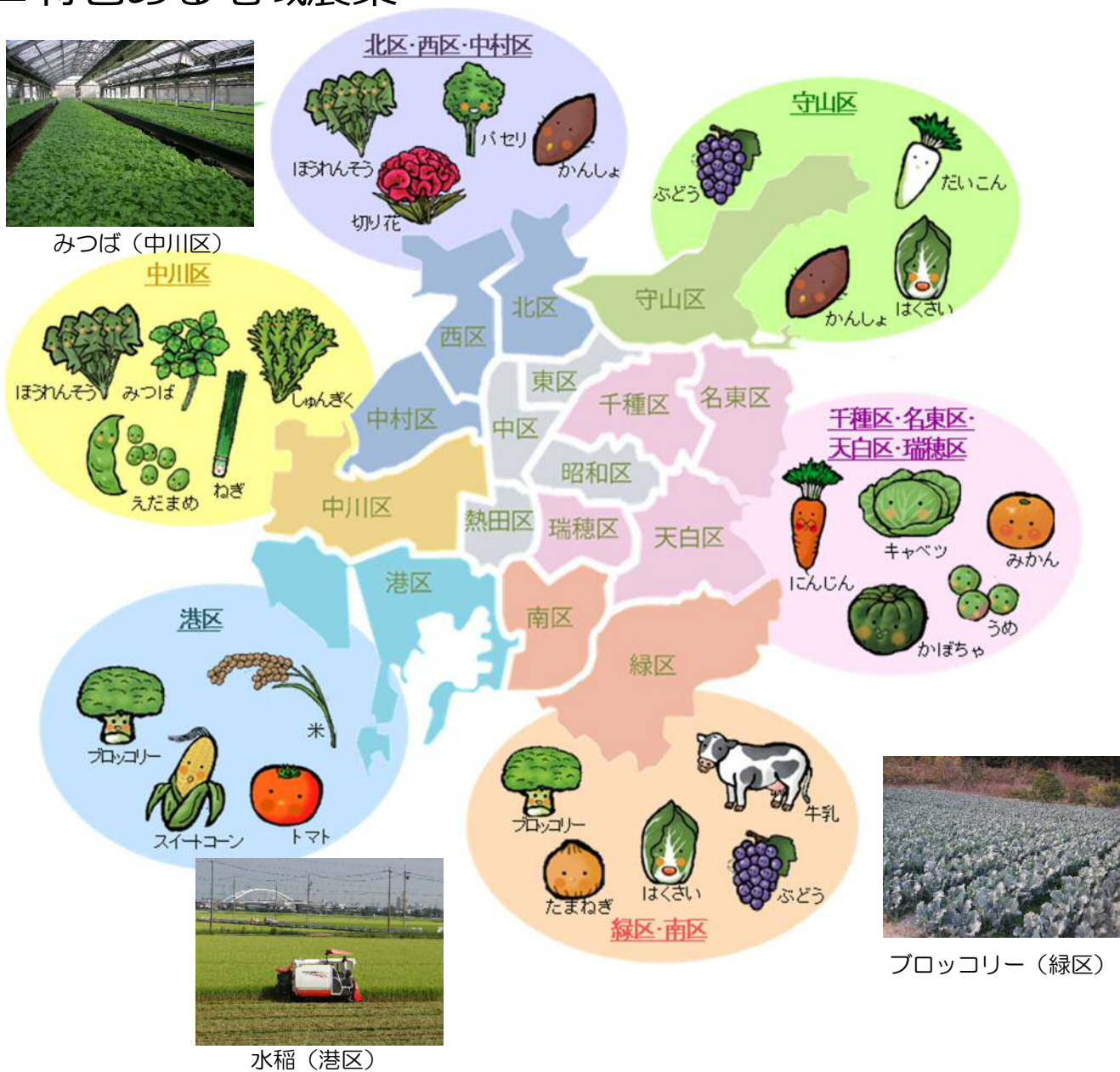
本市は、農業振興地域における人・農地プランの策定や改定に向けた地域の合意形成のための話し合いを支援していきます。



地域での話し合い（港区）

次世代にわたり安心して営農ができるように、  
産業としての農業を振興します。

## ■ 特色ある地域農業



## ■ なごやの ブランド農産物

本市はブランド農産物の  
生産を目指す生産者に対し、  
栽培技術や流通・販売対策への  
支援を行うことで農産物の  
ブランド化を推進しています。



おかえりやさい



なごやっこ葱



miuトマト



陽娘  
(ひなたむすめ)

## 農地の施策

農業生産の基盤となる優良農地等を守ります。

### 施策4 農用地区域や生産緑地地区等において、貴重な都市農地の保全に努めます。

都市農業を持続させていくには、農地の減少を抑制するとともに、都市における多様な活動との調和を図りながら、農業振興地域における農用地区域や市街化区域における生産緑地地区において優良農地を保全していくことが重要です。

本市は、農地中間管理事業の活用や特定生産緑地の指定等により貴重な都市農地の保全を推進していきます。

### 施策5 農業用水路、排水機場、農道等の生産基盤の確保に努めます。

農業用水路、排水機場、農道等の生産基盤は、良好な生産活動を行うためには不可欠です。

本市は、こうした施設について、地域と協働して維持管理や長寿命化に取り組むとともに、担い手による利用集積の進展に応じた整備に努めていきます。

### 施策6 十分に活用されていない農地の利用を促進します。

農地所有者の高齢化等が原因で、農地として十分に活用されていない農地が発生しています。

本市は、農業委員会による農地の利用状況調査等による実態把握をもとに、適切に耕作されるよう促します。

さらに、農地バンク制度等を介して、農地を利用したい個人や事業者により、このような農地が活用されるよう働きかけていきます。



農地バンク募集のチラシ

## ■ 農業用施設の維持管理

市内南西部の大規模な水田地帯では、水稻栽培のための基盤整備がされており土地改良区が管理しています。このうち農業用排水路や排水機場は、農地以外に降る雨の処理など地域の排水も担っています。



水路の寿命を延ばす補修（港区）



水路の草刈り作業（港区）



排水機場（港区）



排水機場のしゅんせつ作業（港区）

## ■ 農地中間管理事業とは

地域内の農地の利用を調整するため、都道府県から指定を受けた農地中間管理機構が農地を借り受け、まとまりのある形で農地を利用できるように配慮して担い手に貸し付ける事業です。

貸出希望者  
(農地の出し手)



農地中間  
管理機構



借受希望者  
(農地の受け手)

公的な機関なので安心して農地を貸し出すことができます。

農地の集約化などを行います。

農地をまとめて借り受けることで、経営規模拡大や農作業を効率化することができます。